

平成24年度 全国学力・学習状況調査結果について（速報）H24.8.8

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

2 調査実施日 平成24年4月17日（火）

3 対象学年 抽出された学校の小学校第6学年、中学校第3学年

4 調査事項及び内容

- (1) 教科に関する調査 小学校6年生：国語、算数、理科 中学校3年生：国語、数学、理科
- (2) 生活習慣や学習環境に関する質問紙調査：児童生徒に対する調査、学校に対する調査

5 調査の方式

- 文部科学省が調査対象として抽出した学校における該当学年の全児童生徒を対象とした全国的な抽出調査

6 参加状況（仙台市を含む）

	調査対象者在籍学校数	抽出校数	抽出率	調査児童生徒
公立小学校	423校	134校	31.7%	6,690名
公立中学校	214校	117校	54.7%	11,009名

7 調査結果の概況

(1) 平成19年度から平成24年度までの教科に関する調査結果一覧

- 平成22年度、24年度の値は、上段は抽出校の平均正答率、下段は抽出校の平均正答率をもとに、悉皆調査を実施した場合の県の平均正答率を想定した値の範囲（95%信頼区間 文部科学省の説明による）。

			「知識」に関するA問題				「活用」に関するB問題			
			問題数	全国平均正答率	宮城県平均正答率	全国平均との比較	問題数	全国平均正答率	宮城県平均正答率	全国平均との比較
小学校	国語	H24	17	81.6 81.4-81.7	81.7 81.2-82.3	+0.1	11	55.6 55.4-55.8	55.9 55.1-56.8	+0.3
		H22	15	83.3 83.2-83.5	83.4 82.7-84.0	+0.1	10	77.8 77.7-78.0	77.7 76.9-78.5	-0.1
		H21	18	69.9	67.4	-2.5	10	50.5	49.8	-0.7
		H20	18	65.4	64.2	-1.2	12	50.5	49.2	-1.3
		H19	18	81.7	80.6	-1.1	10	62.0	61.0	-1.0
	算数	H24	19	73.3 73.1-73.5	72.7 71.9-73.5	-0.6	13	58.9 58.7-59.1	58.1 57.2-59.1	-0.8
		H22	19	74.2 74.0-74.4	73.8 72.9-74.7	-0.4	12	49.3 49.1-49.5	47.8 46.8-48.7	-1.5
		H21	18	78.7	77.5	-1.2	14	54.8	54.0	-0.8
		H20	19	72.2	71.3	-0.9	13	51.6	50.4	-1.2
		H19	19	82.1	81.1	-1.0	14	63.6	61.4	-2.2
中学校	国語	H24	32	75.1 75.0-75.2	76.2 75.6-76.8	+1.1	9	63.3 63.2-63.4	65.5 64.9-66.2	+2.2
		H22	35	75.1 75.0-75.2	76.2 75.6-76.7	+1.1	10	65.3 65.1-65.5	66.7 66.0-67.4	+1.4
		H21	33	77.0	78.1	+1.1	11	74.5	76.4	+1.9
		H20	34	73.6	73.8	+0.2	10	60.8	61.8	+1.0
		H19	37	81.6	80.8	-0.8	10	72.0	71.0	-1.0
	数学	H24	36	62.1 62.0-62.3	60.8 59.9-61.8	-1.3	15	49.3 49.2-49.5	50.5 49.4-51.6	+1.2
		H22	36	64.6 64.4-64.8	64.4 63.4-65.4	-0.2	14	43.3 43.1-43.5	44.0 42.9-45.1	+0.7
		H21	33	62.7	62.1	-0.6	15	56.9	57.7	+0.8
		H20	36	63.1	61.4	-1.7	15	49.2	49.1	-0.1
		H19	36	71.9	70.3	-1.6	17	60.6	59.4	-1.2

			問題数	全国平均正答率	宮城県平均正答率	全国平均との比較
小学校	理科	H24	24	60.9 60.8-61.1	62.1 61.4-62.9	+1.2
中学校			26	51.0 50.9-51.1	52.7 52.0-53.5	+1.7

(2) 教科に関する調査の結果

- 小学生の平均正答率については、5教科中、国語の「知識」に関するA問題、「活用」に関するB問題と理科の3教科が全国平均を上回った。また、算数は「知識」に関するA問題は全国平均を下回ったものの、「活用」に関するB問題では全国平均との差が縮まりつつあり、全体として改善が図られていると捉えている。
- 中学生の平均正答率については、5教科中、数学の「知識」に関するA問題については全国平均との差があり課題が見られるものの、他の4つの教科で全国平均を上回っており、全体としては、ほぼ順調に改善が図られていると捉えている。
- 今年度初めて調査対象となった理科については、小学生、中学生とも全国平均正答率を上回る結果となっている。

(3) 児童生徒質問紙調査の結果

- 22年度までの傾向と同様に、本県の小・中学生は、早ね・早おき・朝ごはんや規則正しく生活することなど、基本的な生活習慣に関する質問に対しては、全国に比べて肯定的な回答をしている項目が多い。
- 長時間テレビやビデオ・DVDを見る割合は、小・中学生ともに、全国値よりも高い。また、長時間テレビゲームをする時間の割合は、中学生が全国値よりもわずかに低いものの、小学生は全国値よりも高い。
- 家庭で予習・復習をしている割合は、小・中学生ともに、全国値よりも高い。
- 平日に、小学生が1時間以上、中学生が2時間以上学習する割合は、小学生は22年度よりも下がったが、全国値よりも高い。中学生は22年度よりも上がったが、全国値よりも低い。

(4) 学校質問紙調査の結果

- 「学力学習状況調査の問題冊子等や独自の調査等の結果を利用し、具体的な教育指導の改善等を行った」と回答した学校の割合は、小学校では全国値よりも高く、中学校は全国値よりも低い。
- 国語の指導において、「書く習慣や読む習慣を付ける指導」に取り組んでいる学校の割合は、小・中学校ともに、全国値よりも高い。
- 算数・数学の指導において、補充的な指導に取り組んでいる学校の割合は、小・中学校ともに全国値よりも高く、発展的な学習については、中学校が全国値よりも低い。
- 理科の指導において、実生活における事象との関連、科学的な体験や自然体験を重視する授業に取り組んでいる学校の割合は、中学校は全国値よりも高く、小学校は全国値よりも低い。

8 今後の対応

県教委としては、今回の調査結果を詳細に分析し、学力向上に向けた指導改善の方向性やポイントについて、各市町村教育委員会及び各学校に示すこととしており、県が推進する各事業においても分析結果を生かし、改善充実を図っていく。

また、支援事業として、希望利用校のデータの分析を行い、児童生徒、学校、市町村教育委員会に分析結果の提供も行う予定である。

さらに、今回、震災とその後の厳しい環境にくじけず、学校や児童生徒が努力を重ねてきた姿勢を大切に、更に意欲や目標をもって学習に取り組んでいけるよう志教育についても一層推進を図っていく。

今後も、調査結果を踏まえて、市町村教育委員会と連携を図りながら、教員の教科指導力の向上、児童生徒の学習習慣の形成、教育環境基盤の充実に努め、児童生徒の学力向上に向けて継続して取り組んでいく。

〈児童生徒質問紙調査の結果〉

1 基本的な生活習慣について

(1) 基本的な生活習慣関連項目（16項目）について

質問事項	小学校	中学校
肯定的な回答が全国値を上回る項目数（割合）	12項目（75%）	11項目（69%）
肯定的な回答が全国値を下回る項目数（割合）	4項目（25%）	5項目（31%）

(2) 基本的な生活習慣の具体的な例（はやね、早おき、朝ごはん等、生活に関する項目）

※下段は全国との比較

質問事項	小学校 (%)					中学校 (%)				
	H24	H22	H21	H20	H19	H24	H22	H21	H20	H19
1 普段(月～金曜日), 何時ごろに寝ますか(小: 午後10時より前, 中: 午前11時より前)	53.5 +7.5	49.6 +5.8	51.1 +7.8	48.4 +7.0	49.4 +7.3	37.3 +3.4	35.5 +3.1	34.3 +2.5	32.4 +3.0	33.8 +4.0
2 普段(月～金曜日), 何時ごろに起きますか(午前6時30分より前)	43.3 +4.4	39.8 +3.0	39.8 +3.5	38.0 +2.5	37.9 +3.5	35.2 -2.3	30.6 -3.7	29.9 -3.4	29.2 -3.5	29.2 -2.5
3 朝食を毎日食べていますか	96.6 +0.5	97.4 +1.0	96.6 +0.6	96.3 +0.9	96.2 +1.0	94.4 +0.8	94.5 +1.2	94.0 +1.6	93.6 +1.7	93.3 +1.7
4 普段1日にどれくらいの時間テレビやビデオ・DVDを見ますか(3時間以上)	47.8 +5.1	47.2 +3.9	51.1 +5.4	51.7 +5.6	38.0 +3.7	33.3 +0.8	38.1 +1.6	40.4 +2.4	43.0 +3.4	35.9 +2.8
5 普段1日当たりどれくらいの時間テレビゲームをしますか(3時間以上)	13.7 +1.1	12.6 +1.3	13.0 +1.4	14.0 +2.1	9.8 +0.9	10.5 -0.9	10.2 -0.6	10.5 +0.1	10.4 -0.1	10.5 -0.2

※4と5については、数値が高いほど、また、全国との比較の値が大きいほど改善の必要性が高い。

2 家庭での学習習慣について

※下段は全国との比較

質問事項	小学校 (%)					中学校 (%)				
	H24	H22	H21	H20	H19	H24	H22	H21	H20	H19
6 家で学校の授業の予習をしていますか	45.6 +5.1	48.6 +8.2	42.6 +5.1	39.1 +3.7	36.6 +3.7	39.3 +10.0	43.9 +13.0	42.1 +12.6	41.0 +12.6	39.3 +9.8
7 家で学校の授業の復習をしていますか	59.9 +9.7	61.2 +11.6	54.9 +8.9	50.8 +7.4	35.8 -4.3	56.8 +11.3	54.4 +10.9	49.7 +9.2	48.4 +8.8	45.8 +6.6
8 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日), 1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(塾や家庭教師含む, 小学校: 1時間以上, 中学校: 2時間以上)	61.2 +1.7	61.5 +3.3	56.9 -0.3	52.9 -3.2	53.8 -4.0	30.0 -5.3	28.5 -7.2	29.1 -6.6	29.8 -5.9	27.4 -8.0
9 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(塾や家庭教師含む, 小学校: 2時間以上, 中学校: 3時間以上)	19.5 -4.3	20.5 -3.0	17.9 -4.9	16.3 -6.4	15.4 -7.6	15.0 -1.2	12.9 -2.9	13.5 -1.9	13.6 -1.5	11.8 -3.1

〈学校質問紙調査の結果〉

※下段は全国との比較

質問事項	小学校 (%)					中学校 (%)				
	H24	H22	H21	H20	H19	H24	H22	H21	H20	H19
1 問題冊子等や独自の調査等の結果を利用し、具体的な教育指導の改善等を行ったか	87.2 +1.7	100.0 +0.1	86.7 +2.1	85.8 +4.0	85.8 /	76.6 -3.2	85.7 +4.9	90.0 +9.2	84.5 +5.6	84.5 /
2 国語の指導として、書く習慣を付ける授業を行ったか	94.0 +4.2	91.6 +2.2	88.3 -0.8	90.1 +2.7	82.2 -1.2	94.9 +3.3	94.2 +3.1	95.0 +4.1	89.5 -0.3	85.8 -1.9
3 国語の指導として、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行ったか	89.5 +6.6	85.4 +2.4	85.5 +2.2	87.4 +4.5	82.6 +2.3	84.6 +0.7	84.9 +0.2	85.9 +3.2	81.4 -1.7	84.4 +2.3
4 算数・数学の指導として、補充的な学習の指導を行ったか	91.9 +3.6	89.6 +1.8	88.5 +1.8	93.1 +3.1	88.8 +1.0	87.3 +0.3	89.0 +2.4	88.2 +2.1	91.8 +3.0	91.2 +4.5
5 算数・数学の指導として、発展的な学習の指導を行ったか	55.0 +1.1	58.4 +4.5	55.4 +0.9	59.2 +1.4	56.4 -1.9	53.9 -4.6	52.6 -4.1	60.0 +4.5	55.9 -3.2	55.1 -4.6
6 理科の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行ったか	63.9 -10.3	/	/	/	/	89.8 +6.6	/	/	/	/
7 理科の指導として、児童が科学的な体験や自然体験をする授業を行ったか	80.6 -1.2	/	/	/	/	78.5 +4.5	/	/	/	/

※示している数値は、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合計した割合